

丸亀で会いましょう

自分の夢を実現し、真っ直ぐ前進!

香川県で、24時間体制の交代制勤務に従事する女性の消防士第1号となった中河原さん。

小学生の頃の阪神大震災。懸命な救命活動を見て憧れを抱き、専門学校で救急救命士の資格を取得。消防への就職は、当時の希望だった。

県消防学校を昨年卒業し、現在丸亀南消防署に勤務している。

「実際、仕事についてみると、現場の厳しさを感じている。救急とともに、消防の知識も増やしていかなければならない。救命の仕事は病院に搬送するまでの大切な仕事。人命を預かる仕事への責任とやりがいも感じている。」と語る。

消防学校も、丸亀南消防署にも、仮眠室、浴室など、女性の消防士が訓練や勤務できる設備ができた。女性一人の職場だが、自分自身が体力をつけなければと感じる以外は、周りからの対応に男女の区別を感じたことは全くないという。

勤務の合間には、先輩たちの協力を得て訓練も行っているそうだ。「早く先輩の知識に追いつけるようになりたい。」と笑顔で話す中河原さんからは、一度も弱気な言葉はなく、頼もしさを感じた。



中河原千明さん

ゆめネットワーク情報紙



城辰幼稚園



平成18・19年度
男女共同参画モデル校



飯野小学校

Information

お城まつり

どこでもドアから“ゆめ”の部屋へ

地域こぞって たのしく子育て♪

と き・5月3日(木)・4日(金) 10:00~16:00
(親子で体験/11:00~12:00)

ところ・生涯学習センター5階

○ゆめの部屋

子育て関連展示、関連図書コーナー
絵本コーナー、伝承あそびコーナー
親子で体験/伝承あそび(3日)
手作りおもちゃ(4日)

○エレベーターホール/登録団体活動展示

ゆめオープン

「輸入食品、加工食品の表示について」

と き：5月17日(木)13:30~15:00

ところ：生涯学習センター5階 ゆめ

講 師：農林水産消費技術岡山センター

主 催：丸亀消費者友の会

図書の紹介



「父親であることは哀しくも面白い」

広岡守穂<講談社>

父親であることの、一番深く豊かな幸福とは？

5人の子どもの父親としての筆者の軌跡は、みんなの幸福論でもある。

「きもちって、なに？」こども哲学

オスカー・ブルニフィエ<朝日出版社>

頭いっばいの疑問と向き合うことになった子ども達と、本気で語り、一緒に考えてみよう。素直な気持ちの流れに、考えがとけあっていくように。

編集後記

タイの孤児院でいろんな国の人と10日間を共にした。国籍を持ってない山岳民族の人たちとパンの石窯を作った。「この粘土、かった〜い」と口にした日本語に、顔を見合わせてゲラゲラ笑った。言葉は通じなくても一緒に作られた。日本から飛び出してみたら、世界はつながってみんないつでも家族になれると判った。「大きな家族になる」旅だった。世界から日本を見るのもいい。(A)

ゆめネットワーク 登録団体募集

みんながいきいきと暮らせる男女共同参画社会づくりに関心のある方、「ゆめネットワーク」に参加してみませんか。詳しくは、事務局にお問い合わせください。

《ゆめネットワーク事務局》

丸亀市企画課男女共同参画室

TEL:0877-24-8839、FAX:0877-24-8874

E-MAIL: danjo@city.marugame.lg.jp

一人で悩まないで

朗読劇「ひまわり〜DVをのりこえて」



11/25

DV(ドメスティック・バイオレンス)によって、心身に深い傷を負いながら、懸命に生きている女性たちがいます。被害女性の声を伝える朗読劇を上演しました。公募による市民の方々が練習を積み上げ、演じる側にも観客にも、こみ上げる想いと深い問いかけが残る感動の公演でした。

増加するDVを防止するため、民間も含めたさまざまな機関が連携したいろいろなサポートがあります。

誰でも被害から逃れ、お日さまに向かうひまわりのような新しい生活が始められるのです。

【参加者アンケートによる感想】

- ・もし、自分の周りにDV被害者がいたら、小さい力かもしれないが、話を聞き力になりたいと思った。
- ・身近な所にシェルターが必要だと思います。
- ・暴力は何処かで断たなければなりません。弱者に対する虐待やいじめ等、すべて同じ線上にあると思います。当事者も勇気をもってほしいと思います。

- ・子どもの頃から、家庭や学校で「男女平等。DVはいけないことだ」と言い聞かせることも大切だ。
- ・家庭の中で、困ったことや考えを深く話し合える場や関係を作っていきたい。
- ・大変新鮮で強烈な朗読劇でした。もっとたくさんの市民の方々に、広め伝えられたらいいと思う。

ドメスティック・バイオレンス(DV)

配偶者や恋人など親密な関係にあるパートナーからの暴力のことです。被害者のほとんどは女性で、私たちの身近でもたくさんの方が被害にあっています。身体的なものだけでなく、心理的、経済的、社会的、性的などさまざまな暴力が含まれます。根底には、女性の人権の軽視があるとされています。